

## 第4回九州女子フットサル選手権大会実施要項

1. 主催  
九州サッカー協会
2. 主管  
九州フットサル連盟、(社)長崎県サッカー協会、長崎県フットサル連盟
3. 後援  
長崎県教育委員会、長崎新聞社
4. 協賛  
モルテン、ミカサ、グローバルスポーツ長崎、共同写真企画
5. 期日  
2007年9月29日(土)～9月30日(日)
6. 会場  
島原復興アリーナ 〒855-0879 島原市平成町2番地1 Tel 0957(63)7965
7. 参加チーム  
九州各県代表1チームの計8チームとする。但し、各県代表に欠員が生じた場合には審議する。
8. 参加資格
  - ①2007年度(財)日本サッカー協会のフットサル個人登録及びフットサル大会登録を行った、12歳以上(ただし、中学校在学中の選手にはこの年齢制限を適用しない)の女子選手により構成されたチームであること。
  - ②第1項のチームに登録された選手であること。
  - ③第1項、第2項のチームに登録された**2007年度フットサル個人登録済選手**であり、大会に選手証を持参していること。
  - ④第1項、第2項の定めるチームには、1チームあたり4名までの外国籍選手の登録を認める。ただし、当該外国籍選手は、ITFC(国際フットサル移籍証明書)により移籍が完了し、出入国管理及び難民認定法に定める在留資格を取得しているものとする。なお、外国籍選手はピッチ上に2名を超えて同時にプレーすることはできない。
  - ⑤(財)日本サッカー協会発行のフットサル大会登録票及び選手変更届(追加届を含む)を持参していること。
  - ⑥参加選手は傷害保険(スポーツ傷害保険)に加入していること。
  - ⑦代表者は当該チームを指導掌握し、責任を負うことができる者であること。
9. 参加申込
  - ①参加申込書に記載しうる人員は、1チームあたり22名(役員2名、選手20名)を上限とし、その選手は県大会に登録した者とする。ただし、3名を上限に選手変更(追加)して、申込みをすることができる。その場合、第8条に定める参加資格を満たし、かつ本大会(県大会を含む)において他のチームで出場していないことを条件とする。
  - ②申込締切日 原 紙：2007年9月3日(月)18:00必着  
データ：2007年9月3日(月)12:00必着
  - ③申込先 原 紙：参加申込書、大会登録票、予選報告書
    - ①〒850-0036 長崎市五島町4-19 トヨタビル2F  
(社)長崎県サッカー協会フットサル委員長 名切正彦 宛

データ：参加申込書、予選報告書

- ① (社) 長崎県サッカー協会フットサル委員長 名切正彦 宛  
fa-nagasaki@jfa.or.jp
- ② 九州サッカー協会フットサル委員長 堤 恒範 宛  
tsunepi1969@yahoo.co.jp

- ④参加申込書及びフットサル大会登録票、予選報告書には必ず県サッカー協会長の印を捺印すること。
- ⑤選手の登録変更がある場合には、(財)日本サッカー協会発行の変更届に記入し、下記の期日までに送付すること。

選手変更：2007年9月28日(金) 12:00 必着

〒850-0036 長崎市五島町4-19 トヨタビル2F

(社) 長崎県サッカー協会フットサル委員長 名切正彦 宛

## 10. 参加料

30,000円を監督会議時に徴収する。

## 11. 競技規則

- ①2007年度(財)日本サッカー協会制定の「フットサル競技規則」による。
- ②本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。
- ③本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- ④競技時間：競技方法を参照。
- ⑤ベンチ入りの人数は9名(役員2名、選手7名)とする。
- ⑥ピッチサイズは32m×18mとする。
- ⑦使用球はフットサル公認球とする。
- ⑧スパイクシューズ及び靴底が着色されたものは使用できない。(靴底は原則として接地面が紺色もしくは白色のもののみ使用可能)
- ⑨すね当ては必ず着用すること。
- ⑩参加資格に違反し、その他不都合な行為があったときにはそのチームの出場を停止する。

## 12. 競技方法

### ①一次ラウンド

- ・変則予選トーナメント(4チーム/1グループ×2トーナメント)を行う。
- ・各トーナメントの上位2チームが決勝トーナメントに進出する。
- ・20分(前後半10分、プレーイングタイム)、ハーフタイム5分
- ・同点の場合は、PK方式により勝者を決定する。
- ・順位決定は、総勝ち点、得失点差、総得点、当該チーム間の対戦成績、抽選の順で決定する。
- ・勝点は、勝ち3点/引き分け1点/負け0点とする。

### ②決勝ラウンド

- ・準決勝、決勝戦を行う。
- ・30分(前後半15分、プレーイングタイム)、ハーフタイム10分
- ・同点の場合は、PK方式により次回進出チームを決定する。なお、決勝戦において同点の場合は、10分(前後半5分)の延長戦を行う。それでも決しない場合は、PK方式により勝者を決定する。

(延長戦に入る前のインターバル：5分、PK方式に入る前のインターバル：1分)

13. ユニフォーム

- ①ユニフォーム（シャツ/ショーツ/ソックス）は正の他に副として正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること（フィールドプレーヤー、ゴールキーパーとも）。
- ②チームのユニフォームのうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。
- ③シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。
- ④選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。必ず本大会参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。（各県サッカー協会宛に提出した「フットサル大会登録票」記載の番号と異なってもよい。
- ⑤ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以降の変更は認めない。
- ⑥ユニフォームへの広告表示については、(財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき理事会の承認を受けた場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。なお、県サッカー協会へ提出したユニフォーム広告承認申請の写しを携帯しておくこと。
- ⑦その他の事項については(財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に則る。

14. 表彰

優勝、準優勝、第3位までに表彰状及び盾を授与する。

15. 監督会議

9月28日（金）18：30～ 島原復興アリーナ内研修室

16. 開会式

実施しない。各チーム試合時間に合わせて集合のこと。

17. 閉会式

最終試合終了後、表彰式を含め行う。

18. 組み合わせ

九州サッカー協会において抽選を行い、決定する。

19. その他

- ①各チームの登録選手は、(財)日本サッカー協会発行のフットサル選手証（写真を貼付したもの）を試合会場に持参すること。不携帯の場合は、当該試合への出場を認めないことがある。
- ②各試合の60分前に両チームの代表者、審判員とのマッチコーディネーションミーティングを行う。
- ③この大会の上位2チームは、2007年11月に東京にて開催されるティファールカップ2007第4回全日本女子フットサル選手権大会に出場する義務を負う。
- ④試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5またはその時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。